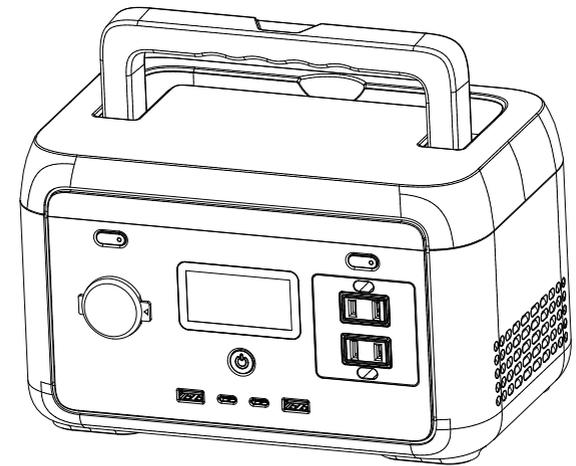


300W ポータブル電源



ユーザーズマニュアル

免責事項

本製品にはバッテリー管理システムが内蔵されており、過充電、過放電、過電流、短絡、高温、低温、通信異常などの保護機能が備わっています。本製品の使用中に、保護が発生して出力が中断する場合があります。特殊機器（医療機器やサーバーなど）に電源を供給する場合、偶発的な停電による間接損失は当社とは関係ありません。また、不正使用、自己解体、人為的な損害による事故は全て当社とは関係ありません。

製品使用前に本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。誤った取り扱いをすると、お客様ご自身または他者へ重度の傷害を与える可能性や、製品破損故障または財産損失等を引き起こす場合があります。製品を使用した時点で、本ユーザーマニュアル内のすべての条項および内容を理解したうえで同意したものとします。お客様自身の行為およびそれにより生じるすべての結果に対して、弊社は、一切の責任を負わないものとします。

法規制に従い、弊社は本ユーザーマニュアルおよび本製品に関連するすべての資料の最終的な解釈の権利を有します。資料の更新、バージョン変更、サービス終了が生じる場合においても、お客様に対して通達を行いませんので、弊社の公式Webサイトにアクセスして最新版の製品情報をご確認ください。

目次

1. スペック	1
2. 安全ガイド	
2.1 警告する	2
2.2 廃棄について	2
3. スタートガイド	
3.1 製品外観の紹介	3
3.2 ディスプレイアイコンの説明	4
3.3 製品の使用方法	4
3.4 AC充電	6
3.5 ソーラーチャージャー充電	6
3.6 シガーソケット充電	7
3.7 EPS機能	7
3.8 定電力モード	8
4. よくある質問	8
5. 異常表示と対応方法	9
6. 同梱物	11
7. メンテナンスとケア	11

1. スペック

基本スペック

重量	約3.65kg
サイズ	248x164x150mm (9.7x6.4x5.9in)
バッテリー容量	204.8Wh, 25.6V \times , 8Ah

出力スペック

AC出力 (インバータモード)	純正弦波、定格300W(サージ500W)、100V \sim 、50Hz/60Hz, 3A
AC出力 (バイパスモード)	100-120V \sim 、50Hz/60Hz, 最大300W, 3A
USB-A1/A2	5V \times 2.4A, 最大12W
USB-C1/C2	5/9/12/15V \times 3A, 20V \times 3.25A, 最大65W
USB-C1+C2	5/9V \times 3A, 12V \times 2.5A, 15V \times 2A, 20V \times 1.5A, 最大60W
カーチャージャー出力	12.6V \times 8A, 最大100W

* インバーター モード: 出力 AC 電力はグリッドではなくバッテリーから供給されます。

* バイパス モード: 出力 AC 電力はバッテリーではなくグリッドから供給されます。

入力スペック

AC入力	最大550W, 6A
AC入力電圧	100-120V \sim 、50Hz/60Hz
ソーラーチャージャー入力	最大120W, 12-24V \times 8A
カーチャージャー入力	12V電池対応、既定値は8A

入力充電

AC充電電源	最大250W
ソーラーチャージャー入力	最大120W
カーチャージャー入力	最大96W
AC+ソーラー充電電源	最大250W

バッテリースペック

 * 試験条件: 95% DOD, 0.5C 充電 & 1.0C 放電, 温度 +25 \pm 3 $^{\circ}$ C。

セル種類	リン酸鉄リチウムイオン (LiFePO ₄)
サイクル	3000回
保護機能	過熱保護、低温保護、低電圧保護、過電圧保護、過負荷保護、短絡保護、過電流保護

温度範囲

 * 本製品の充電・出力は実際のバッテリー温度によります。

推奨使用温度範囲	20 $^{\circ}$ C \sim 30 $^{\circ}$ C
使用温度範囲	-20 $^{\circ}$ C \sim 45 $^{\circ}$ C
充電温度範囲	0 $^{\circ}$ C \sim 45 $^{\circ}$ C
保管温度範囲	-20 $^{\circ}$ C \sim 45 $^{\circ}$ C (20 $^{\circ}$ C \sim 30 $^{\circ}$ C推奨)

2. 安全ガイド

2.1 警告する

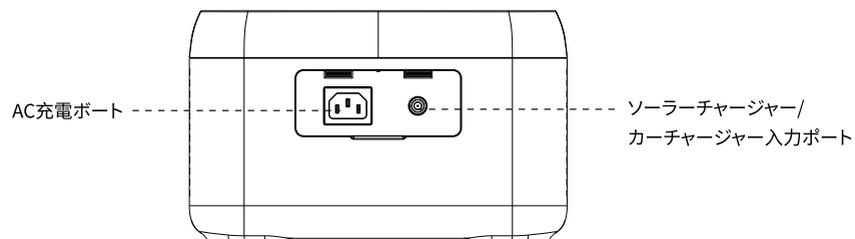
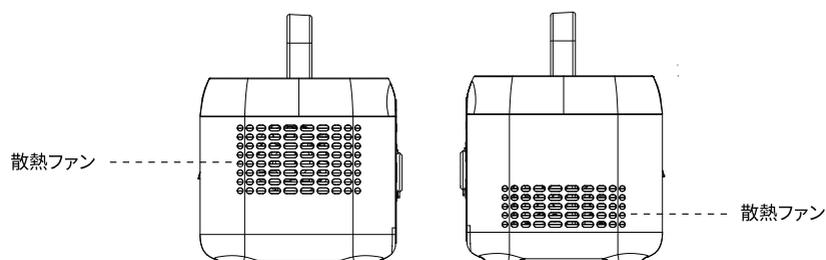
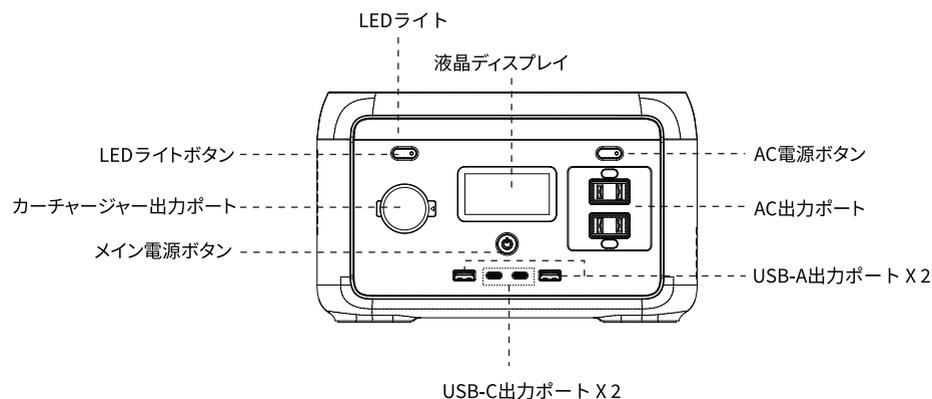
- 本製品を火源や加熱炉など熱源に近づけないでください。
- 本製品を水やその他の液体で濡らさないでください。また、本製品を雨天下や湿気の多い場所で使用しないでください。
- 強力な静電気が発生している場所や磁場で本製品を使用しないでください。
- 本製品を分解したり、先端の尖った物で刺したりしないでください。
- 導線や他の金属物体を使用して本製品を短絡させないでください。
- 本製品の上に乗ったり、座ったり、登ったりすることは禁止されています。
- 非公式に提供された部品やアクセサリを使用しないでください。部品やアクセサリの購入が必要な場合は、公式サイト、公式ショップをご確認ください。
- 本製品を使用する際は、本ユーザーズマニュアルに記載されている使用温度範囲を遵守してください。使用温度が高すぎる場合、バッテリーの発火を引き起こす危険性があります。使用温度が低すぎる場合、製品性能が大幅に低下し正常に使用できない場合があります。
- 本製品の上重い物を載せないでください。
- 本製品使用中にファンの動作を無理に止めないでください。また、風通しが悪い、埃の多い場所で使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃や振動を与えないでください。強い衝撃が与えられた場合、すぐに電源を切って製品の使用を中止してください。また、持ち運ぶ際はしっかりと固定して、振動や衝撃が生じないように注意してください。
- 予期せぬ状況により本製品が浸水した場合、製品を安全に乾燥させ、周囲に発火物がなく、人から遠ざけた場所に置き、完全に乾くまで製品に近づかないでください。乾いた後は絶対に使用せず、「2.2 廃棄について」の内容に従って適切に廃棄してください。製品が発火した場合「水 \rightarrow 砂 \rightarrow 防火布 \rightarrow 粉末消火器 \rightarrow 二酸化炭素消火器」の優先順位に従って消火作業を行い、消防署へ連絡してください。
- 本製品のポート部分に汚れが付着している場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。
- 本製品を置く際は、慎重に置いてください。万が一転倒により本製品に重度の破損が生じた場合は、すぐに製品の電源を切ってから安全に乾燥させ、周囲に発火物がなく、人から遠ざけた場所に置き、各自治体の区分に従って廃棄してください。
- 子供やペットの手の届かない場所に保管してください。
- 本製品は、乾燥した換気の良い場所に保管してください。
- 水気の多い環境(海や水路のそばなど)では、製品が濡れないよう防湿袋を使用することをお勧めします。製品内部に水が見つかった場合は、使用したり、電源を入れたりしないでください。製品に触れる前に感電防止策を実施し、すぐに本機を安全で水気のない開けた場所に置いた後、カスタマーサービスへ直ちに連絡をしてください。
- 本製品は、病院仕様のCPAP(Continuous Positive Airway Pressure)、ECMO(Extracorporeal Membrane Oxygenation)など、身の安全に関わる医療救急機器の電源として使用することは推奨されません。また、家庭用呼吸器(Home Version CPAP)は、家庭環境で正常に使用できます。通常、専門的な監視は必要ありません。使用上の制限については、医師の指示に従うとともに、メーカーにご相談ください。一般の医療機器に使用する場合は、電力状態に注意し、電力を使い果たさないように注意してください。
- 電源装置を使用すると必然的に電磁場が発生し、ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器などの医療用インプラントや個人用医療機器の通常動作に影響を与える可能性があります。これらの医療機器を使用している場合は、製造元に機器の使用に関する制限事項について問い合わせをし、医療用インプラント(ペースメーカー、人工内耳、補聴器、除細動器など)と動作中の本機との安全距離が十分であることを確認してください。
- 電源はデフォルトモードで冷蔵庫に接続し、冷蔵庫の電力変動によって電源が自動的にオフになる可能性があるため、薬品、ワクチン或いはその他の高価値物品を貯蔵する冷蔵庫に対して、電源を接続する時、必ず照明ボタンを長押しして「常時ON」状態にしてこそ、継続的な電力供給を維持することを確保してください。電源の電力消費状況に注意してください。
- 製品の押し引き動作中に製品の上に他の物を置くことは禁止されています。

2.2 廃棄について

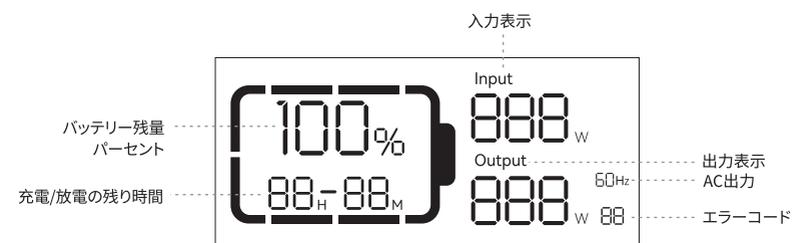
- 可能な限り、廃棄の際はバッテリーを完全に放電し、指定されたバッテリー回収箱に置いてください。本製品にはバッテリーが含まれています。バッテリーは危険物のため、一般ごみと一緒に捨てないでください。お住まいの自治体に廃棄方法をお問い合わせください。
- 本製品の故障などの原因により、完全に放電することが難しい場合においても、バッテリーを直接リサイクルボックスに捨てないでください。専門のバッテリー回収会社に連絡し、追加の処理を行ってください。
- 過放電が生じた場合、バッテリーを起動することができなくなるため、上記と同じ方法で廃棄してください。

3. スタートガイド

3.1 製品外観の紹介



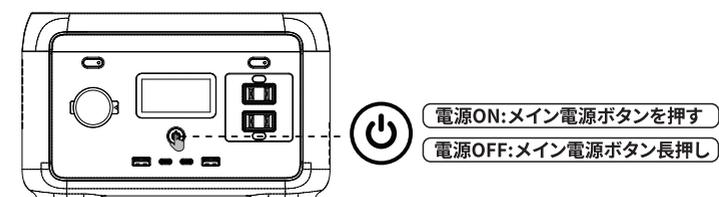
3.2 ディスプレイアイコンの説明



バッテリー残量インジケータ: 充電時、SOCバッテリー残量インジケータは点滅します。

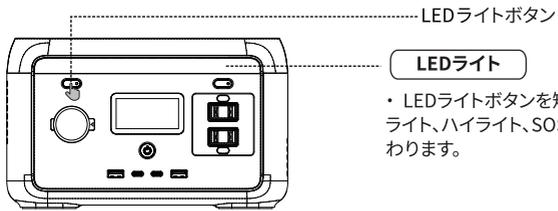
* 故障表示および処理について、詳しくは第5章を参照してください。

3.3 製品の使用方法



電源ON/OFFおよびディスプレイの点灯/消灯

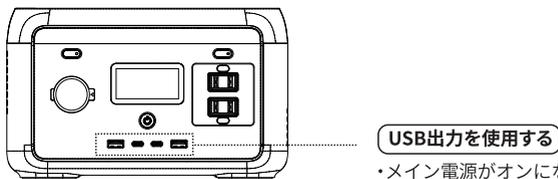
- ・メイン電源ボタンを短く押して、全体の電源がオンになります。電源がオンになると、LCDディスプレイ画面が点灯し、メイン電源ボタンが点灯します。
- ・本製品が5分間何も操作されない場合、LCDディスプレイは自動的に消灯します。本製品にAC充電ポート、シガーソケット充電ポート、PV充電ポートに差し入れ及び抜き出しをする場合、またはボタンが操作されると、LCDディスプレイは自動的に点灯します。LCDディスプレイをオンまたはオフするには、メイン電源ボタンを短押ししてください。
- ・製品の電源をオフにするには、メイン電源ボタンを長押しします。
- ・通常モード (バッテリー残量が5%以上) では、この製品のデフォルトのスタンバイ時間は2時間です。AC出力スイッチがオンにならず、2時間充電または放電がない場合、製品は自動的にシャットダウンします。バッテリー残量が5%以下の場合、本製品は強制的に低電力モードに入り、充電または放電を行わないと、電力に従って製品が自動的に待機時間を調整しシャットダウンします。
- ・通常モードでは、LEDライトボタンを長押しすると自動シャットダウン設定が終了し、画面上のバッテリーアイコンが点滅します。もう一度長押しすると自動シャットダウン設定に入り、バッテリーアイコンは点滅しません。(自動シャットダウン設定は、電力不足からバッテリーを保護するためのものです。この設定を終了すると、バッテリーの寿命が損なわれる可能性があります。注意して使用してください。)



LEDライトボタン

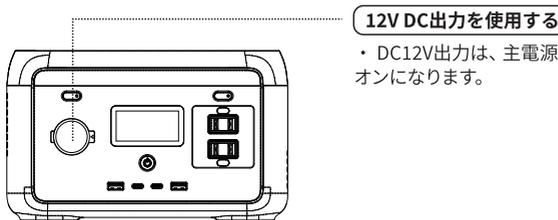
LEDライト

・ LEDライトボタンを短く押すと、ローライト、ミディアムライト、ハイライト、SOS、ライトオフの4つのギアが切り替わります。



USB出力を使用する

・メイン電源がオンになると、USB出力がデフォルトでオンになります。

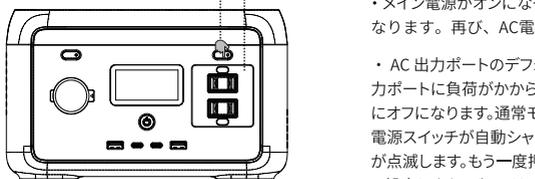


12V DC出力を使用する

・ DC12V出力は、主電源をオンにするとデフォルトでオンになります。

AC充電がされていない場合、AC電源ボタンを長押しすると、ACオフグリッド出力周波数を切り替えることができます（50Hzと60Hz）。2秒長押しと切り替えます。AC出力アイコンが3回点滅すると切替完了です。

AC電源ボタンを押す



AC出力を使用する

・メイン電源がオンになっている状態で、AC電源ボタンを押すと、給電可能になります。再び、AC電源ボタンを押すと、出力を停止されます。

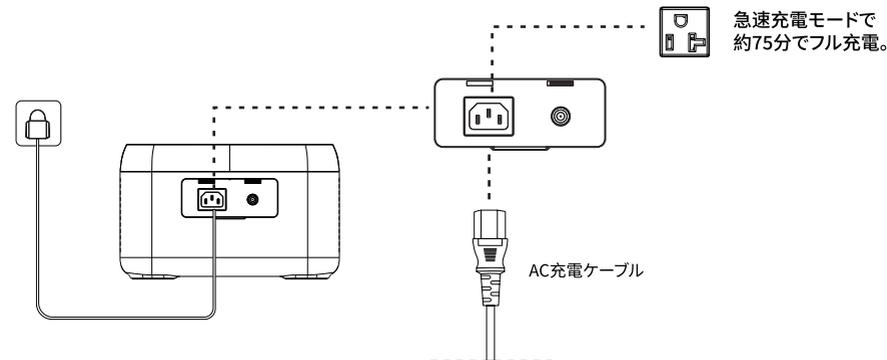
・ AC出力ポートのデフォルトのスタンバイ時間は1時間です。本製品のAC出力ポートに負荷がかからない状態で1時間経過すると、AC出力電源は自動的にオフになります。通常モードでは、LEDライトボタンを長押しすると、AC出力電源スイッチが自動シャットダウン設定を終了し、画面上のバッテリーアイコンが点滅します。もう一度押し続けると、AC出力電源スイッチが自動シャットダウン設定になり、バッテリーアイコンが点滅しなくなります。

・ LEDライトボタンを長押ししてAC自動シャットダウン設定を終了します。10W未満のAC機器およびパルス動作機器に適用されます。

・ バッテリー残量の消耗を防ぐため、AC出力を使用しない場合はAC電源をオフにしてください。

3.4 AC充電

製品の電源を入れると、デフォルトで急速充電モードが有効になります。

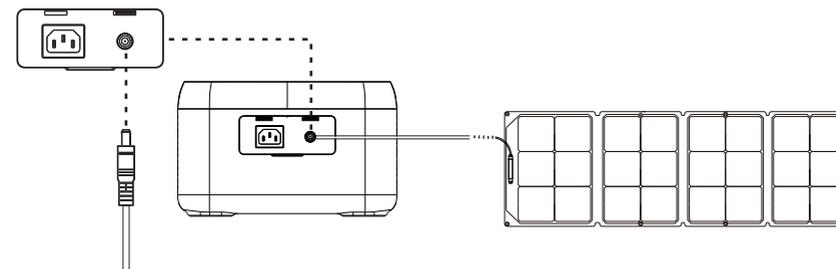


急速充電モードで約75分でフル充電。

AC充電ケーブル

AC充電時には、公式のAC充電ケーブルを使用してください。AC充電ケーブルのプラグは、15A以上の電流に対応する壁のコンセントに直接接続する必要があります。弊社は、公式以外の充電ケーブルの使用や仕様に沿っていない操作によって引き起こされた損害について、一切責任を負いません。

3.5 スタートガイド



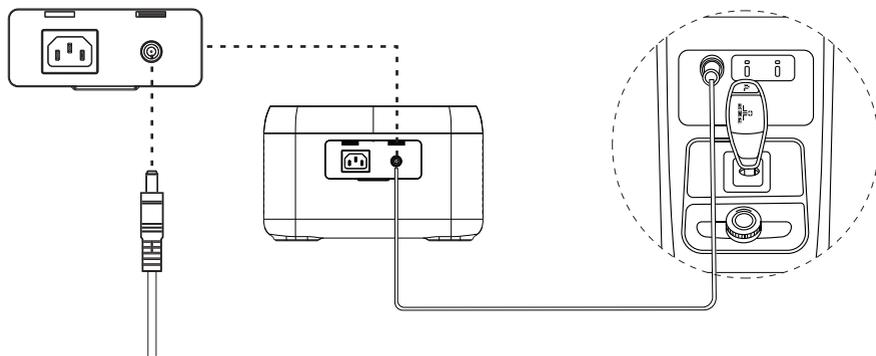
上記の画像のようにソーラーチャージャーを直列接続して本製品を充電できます。

ソーラー充電ケーブル(DC7909アダプターケーブル)

- ・ 弊社のソーラーチャージャー製品を使用して本製品の充電を行う場合は、上記の接続例に従って接続を行ってください。
- ・ 本製品の破損の発生を防ぐために、接続する前にソーラーチャージャーの出力電圧値が製品仕様範囲内であることを確認してください。

*この製品のインターフェースは DC7909 です。MC4 から DC7909 へのアダプターケーブルが必要な場合は、ご自身で購入してください。

3.6 シガーソケット充電

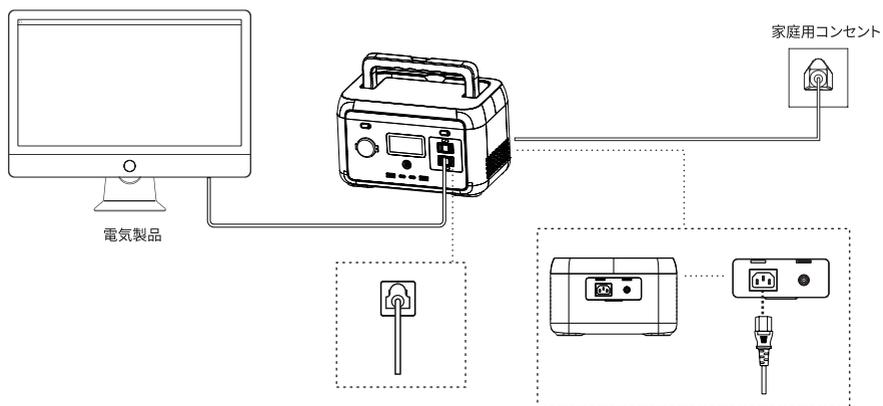


*カーチャージャー充電ケーブル (DC7909変換ケーブル)

車のシガーソケットを使用して本製品の充電ができます。車のバッテリーの電圧不足により正常に起動しない場合があるため、車のエンジンを入ってからシガーソケット充電を行ってください。また、シガーソケット充電ケーブルが車のシガーソケットにしっかりと接続されているかを確認してください。誤った操作によって生じた破損に対して責任を負いかねます。

3.7 EPS機能

本製品はEPS機能に対応しています。AC充電ケーブルを使用して家庭用コンセントと本製品のAC入力ポートを接続することで、電気製品を使用することができます(この時はバイパスモードで、電力はバッテリーからではなく家庭用コンセントから供給されています)。この状態で家庭用コンセントからの電力供給が停止した場合、10mS以内に本製品のバッテリーから直接電力供給が行われるモードに自動的に切り替わります。本機能は0mSでの切り替えには対応していないため、データサーバーやワークステーションのような完全なUPS機能が必要とするデバイスには使用しないでください。または、十分なテストを行ってご使用ください。複数のデバイスを同時に接続しているとEPS機能によりACコンセントからバッテリーに切り替わった時に過負荷保護機能が作動する可能性があるため、EPS機能を主要目的とする場合にはデバイスは1台のみの接続を推奨しています。誤った方法での使用により、デバイスが正常に動作しない、データが消失したなどの状況が発生した場合において、弊社は責任を負いかねます。



3.8 定電力モード

1. 本製品は定電力出力機能を備えています。
2. 定電力出力機能は、加熱タイプやモータータイプの機器に適していますが、すべての電化製品には適していません。定電力出力機能は一部、精密機器などの電圧保護回路を有する電化製品に対しては使用することができません。定電力出力機能対応の電化製品につきましては、よくご確認のうえ、ご使用ください。

4. よくある質問

1. **本製品で使用されているバッテリーの種類を教えてください。**
本製品には高品質のリン酸鉄リチウムイオンバッテリー(LiFePO4)が使用されています。
2. **本製品のAC出力ポートに接続できるデバイスを教えてください。**
本製品のAC出力ポートは高定格電力と最高電力を備えており、小電力家庭用機器に電力を供給できます。ご使用前に機器の電力を確認し、すべての負荷機器の電力の合計が定格電力より低いことを確認することをお勧めします。
3. **接続している電気製品の残り使用時間を確認する方法を教えてください。**
電気製品を使用中、本製品のディスプレイには電力供給可能な時間が表示されます。消費電力が大きく変動しない電気製品であれば、この表示時間を参考にできます。
4. **充電できているかどうか判断する方法を教えてください。**
充電状態の場合、ディスプレイ上に充電完了に必要な時間が表示され、SOC/バッテリー残量インジケータが点滅し入力電力も表示されます。
5. **本製品の清掃方法を教えてください。**
乾いた柔らかい布などで拭き掃除を行ってください。
6. **製品の保管方法を教えてください。**
製品保管時は、製品のメイン電源がオフになっていることを確認したうえで、乾燥した風通しのよい場所で保管し、高温多湿な場所で保管しないようにしてください。また、長期間製品を使用しない場合は、製品の使用寿命の低下を防ぐために、3カ月に1回の頻度でバッテリーを0%まで放電してから、再度100%まで充電することを推奨しています。
7. **本製品を飛行機に乗せることはできますか？**
飛行機に乗せることはできません。

5. 異常表示と対応方法

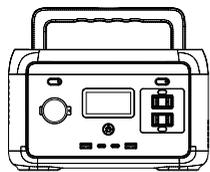
異常表示	異常タイプ	対応方法
02 Error エラーコード点灯	圧力差が大きすぎる	障害解消後の自動回復、一定時間内に3回連続ロック、回復時間が長くなる。
04 Error エラーコード点灯	バッテリー高温保護	
05 Error エラーコード点灯	バッテリー低温保護	電源を切り、温度が回復するまで待ち、充電を開始します。
06 Error エラーコード点灯	過電流保護	過電力装置を取り外すと、障害が解消された後、自動的に回復します。1分以内に3回連続してトリガーされると、ロックされ、回復時間が延長されます。電源を再度オンにしてオフにすることで回復できます。
08 Error エラーコード点灯	プリチャージ異常	障害を解決するには、電源を再度オンにしてオフにします。
09 Error エラーコード点灯	バッテリー総電圧低下	充電が必要です。何度も充電に失敗したり、充電できない場合は、アフターサービスまでご連絡ください。
11 Error エラーコード点灯	INVバッテリーポート電圧異常	障害解消後の自動復帰、1分以内に3回発動するとロックされ、復帰時間が延長され、電源再投入で復帰可能。
12 Error エラーコード点灯	ACコンセント電圧/周波異常	ACコンセント電圧/周波が復旧すると故障が解消されます。
13 Error エラーコード点灯	INV BUS電圧異常	障害解消後の自動復帰、1分以内に3回発動するとロックされ、復帰時間が延長され、電源再投入で復帰可能。
14 Error エラーコード点灯	インバーター出力過負荷	
15 Error エラーコード点灯	インバーター出力過負荷	過電力装置を取り外すと、障害が解消された後、自動的に回復します。1分以内に3回連続してトリガーされると、ロックされ、回復時間が延長されます。電源を再度オンにしてオフにすることで回復できます。
16 Error エラーコード点灯	充電過負荷	障害解消後の自動復帰、1分以内に3回発動するとロックされ、復帰時間が延長され、電源再投入で復帰可能。

本製品の使用中に警告通知が表示された場合、製品の再起動を行ってください。再起動後も依然として警告アイコンが表示されている場合は、すぐに使用を中止してください(充放電を行わないでください)。

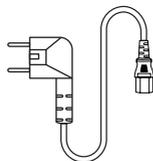
異常表示	異常タイプ	対応方法
17 Error エラーコード点灯	ハードウェア過電流ブレーキ保護	故障が解消された後、自動的に復旧します。
19 Error エラーコード点灯	インバーター出力短絡	デバイスを取り外して再起動すると、障害は解消されます。
20 Error エラーコード点灯	MOS高温保護	温度が正常な値まで下がると自動で復旧します。
21 Error エラーコード点灯	ファンの詰まり	ファンの異常を除外し、回復しないまま電源を再投入し、アフターサービスにご連絡ください。
22 Error エラーコード点灯	出力起動故障	故障が解消された後、自動的に復旧します。
23 Error エラーコード点灯	充電起動故障	障害解消後の自動復帰、1分以内に3回発動するとロックされ、復帰時間が延長され、電源再投入で復帰可能。
24 Error エラーコード点灯	MOS低温保護	製品温度上昇後自動復帰。
27 Error エラーコード点灯	PVハードウェア過電流保護	該当ポートからソーラーパネルを取り外し、再び接続すると復旧します。
28 Error エラーコード点灯	PV1ソフトウェア過電流保護	PV1充電が停止し、故障が解消したら自動で復旧します。
30 Error エラーコード点灯	シガーソケット出力過電流保護	出力が停止し、故障が解消したら、手動で復旧できます。
31 Error エラーコード点灯	PV出力過電圧保護	PV充電インターフェースは、取り外した後、一定時間が経過すると自動的に復元されます。
32 Error エラーコード点灯	PV1入力電圧過電圧保護	PV充電コネクタを一定時間外して自動復帰させるか、PV出力のヒューズが開いていないか確認する。
35 Error エラーコード点灯	PV1高温保護	PV1が動作しないで、故障が解消されると自動的に復旧します。
38 Error エラーコード点灯	通信異常	電源を再起動するか使用環境を変更しても回復しない場合は、アフターサポートまでお問い合わせください。
43 Error エラーコード点灯	バッテリー電圧が低すぎ、バッテリーが損傷している。	アフターセールスのお問い合わせ

以上の内容に従って対処しても、なお異常がある場合はアフターサポートへお問い合わせください。

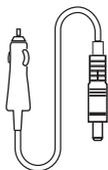
6. 同梱物



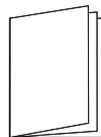
ポータブル電源



AC充電ケーブル



シガーソケット 充電ケーブル



ユーザーズマニュアル

7. メンテナンスとケア

・20°C~30°Cの環境下で使用および保管することを推奨しています。また、水源や熱源、金属物体に近づけないようにしてください。

・長期間保管する場合は3カ月に1回の頻度で放電(0%まで放電してから100%まで充電)を推奨しています。

・安全面を考慮し、本製品を45°C以上、または-10°C以下の環境下で保管しないでください。

・製品使用後にバッテリー残量が1%以下まで低下している場合、60%まで充電してから保管してください。バッテリー残量が著しく低下した状態で長期間保管した場合、バッテリーに修復不可能な損傷が発生、製品の使用寿命の低下を引き起こします。

・バッテリーが著しく低下した状態で長期間保管した場合、製品はディープスリープモードに移行するため、再度使用する前に製品を充電してディープスリープモードから解除する必要があります。